

講演会

# 映画がつなぐ日本と中国



李香蘭・高倉健・山口百恵・木村拓哉…

『鉄腕アトム』『ドラえもん』『君の名は』…

\* \* \* \* \*

講師：劉 文兵 (りゅう ぶんぺい) 氏

日時：2018年12月4日(火)18:00~19:30

場所：成城大学 3号館312教室

講師紹介：中国山東省出身。東京大学大学院総合文化研究科超域文化科学専攻表象文化論コース博士課程修了。2004年博士(学術)学位取得。日本学術振興会外国人特別研究員を経て、現在、東京大学学術研究員。2016年日本映画ペンクラブ賞・奨励賞を受賞。著書は『中国10億人の日本映画熱愛史』『日中映画人交流』『映画がつなぐ中国と日本』等多数。

講演内容：高倉健をはじめ、幾世代の日本の映画スターたちが、様々な政治状況のもとであっても中国国民に愛され、ネガティブな日本人像を好転させてきた。本講演では、「映画がつなぐ中国と日本」の著者が、日中の映画人から得た貴重な証言をもとに、中国映画に大きなインパクトを与えた日本の巨匠たち、そして、近年の日中共同制作の裏側について語る。さらに、このような日中の映画人交流をはじめ、政治と経済とは別の新たな文化交流の可能性や、人と人の交流の大切さを考えていく。

